

## 平成18年度 出資団体監査結果(指摘事項)に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 出資団体監査  
 2 監査対象 財団法人 四日市市都市整備公社  
 四日市市 都市整備部 都市計画課(出資に関する事務の所管課)  
 3 監査実施期間 平成19年1月23日  
 4 監査結果報告 平成19年3月30日

### 監査の結果(指摘事項)

### 措置(具体的内容)・対応状況

#### 【財団法人 四日市市都市整備公社】

<p>(1) 収納金の払込について                  四日市市都市整備公社経理規程の第19条に「収納した金銭は、会計事務責任者が特に認めた場合のほか、すべて当日中にこれを金融機関に預け入れるものとする」という規定があるが、スポーツランド及びサイクルパーク収入については1週間分をまとめて金融機関に払い込んでいる現状である。特に両施設は夜間人通りがほとんどなくなる場所にあり事務所にまとめた現金を保管することは危険なので、小銭以外はATMを利用するなどして規定どおり当日中に金融機関への預け入れを行うよう検討すること。</p>	<p>【措置済】 平成19年 3月30日                  両施設とも施設の性格上多くの資金が集まる日は金融機関の休業日であり、また、金種も小銭がほとんどであるという特殊性があります。金融機関にATMでの大量の小銭の預入等問合せをいたしましたところ、現在の機械の能力では入金は困難とのことでありました。また、夜間金庫等の預入も検討いたしました但し扱い店舗が限られており、当社の取引支店では扱いができません。預入の環境を考え現状では当日中の預入は困難ですが、預入は頻繁に行うよう指導いたしました。今後、保管方法に工夫をするとともに、金庫・警報装置等設備の一層の充実に努め、厳格に管理してまいります。</p>
<p>(2) 資金の運用について                  貸借対照表及び財産目録によると、流動資産として2億7千万余円及び退職給与引当・減価償却引当・修繕引当の各種引当預金の合計1億1千万余円が決済用預金ではない普通預金に預けられている。ペイオフ対策も施されておらず低金利のため利息収入も極めて少額であるので、安全性、収益性及び流動性を考慮して、例えば国債での運用も含めて有効な資金運用についての検討を行なうこと。</p>	<p>【措置済】 平成19年 2月27日                  国債等による長期的な資金運用につきまして、当社は現在組織の統廃合等の課題を抱えておりその結論を待ち、会計管理室の指導も受けながら対処いたします。なお、普通預金から決済用預金への移行は監査時ご指摘後(平成19年2月27日付け)移行済です。</p>

## 平成18年度 出資団体監査結果(所見)に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 出資団体監査
- 2 監査対象 財団法人 四日市市都市整備公社  
四日市市 都市整備部 都市計画課(出資に関する事務の所管課)
- 3 監査実施期間 平成19年1月23日
- 4 監査結果報告 平成19年3月30日

### 監査の結果(所見)

### 措置(具体的内容)・対応状況

#### 【財団法人 四日市市都市整備公社】

<p>(1) 組織対応について 当財団について、設立当初の目的は「電波障害の解消」であったが、市からの新規事業の受託や他の財団法人との組織統合等に伴い目的そのものが大きく変化してきている。今後も市の政策方針や国の行政改革の流れの中で、さらなる外郭団体との統合等、当公社の事業内容が変わる可能性があるため、持てる人的資源を十分に活用し市の実働部隊としての機能が十分発揮できるように対応していただきたい。</p>	<p>【措置済】 平成19年 4月 2日 他の外郭団体との統廃合は市の行政経営戦略プランあるように本年度中にもその方向性が決定することとなっております。職員への情報提供に努め、職員の意識改革を促すとともに、各種研修・講習会に積極的に参加させ人的能力アップに努め、組織改革に対応してまいります。</p>
<p>(2) 決算資料について 決算報告書の資料として事業別の収支一覧表を作成していることについては、大変分かりやすく評価に値するものでは是非継続していただきたい。ただ、現在の収支一覧表は資金収支ベースであるため、当財団の経営状況の把握をより的確にするために、管理費の部分を一定の基準で各事業に振り分けて計上したうえで損益ベースの損益計算書の形で作成できないか検討を行なうこと。</p>	<p>【措置済】 平成19年 5月29日 公益法人会計基準の改正もあり、18年度決算より財務諸表の体系を「貸借対照表」、改正基準では損益計算書に相当としている「正味財産増減計算書」、「財産目録」及び「収支計算書」等に変更いたしました。また、収支一覧表も一部手直し、管理費を各事業に振り分けたものを作成いたしました。</p>